

青森県がん登録の実施状況について

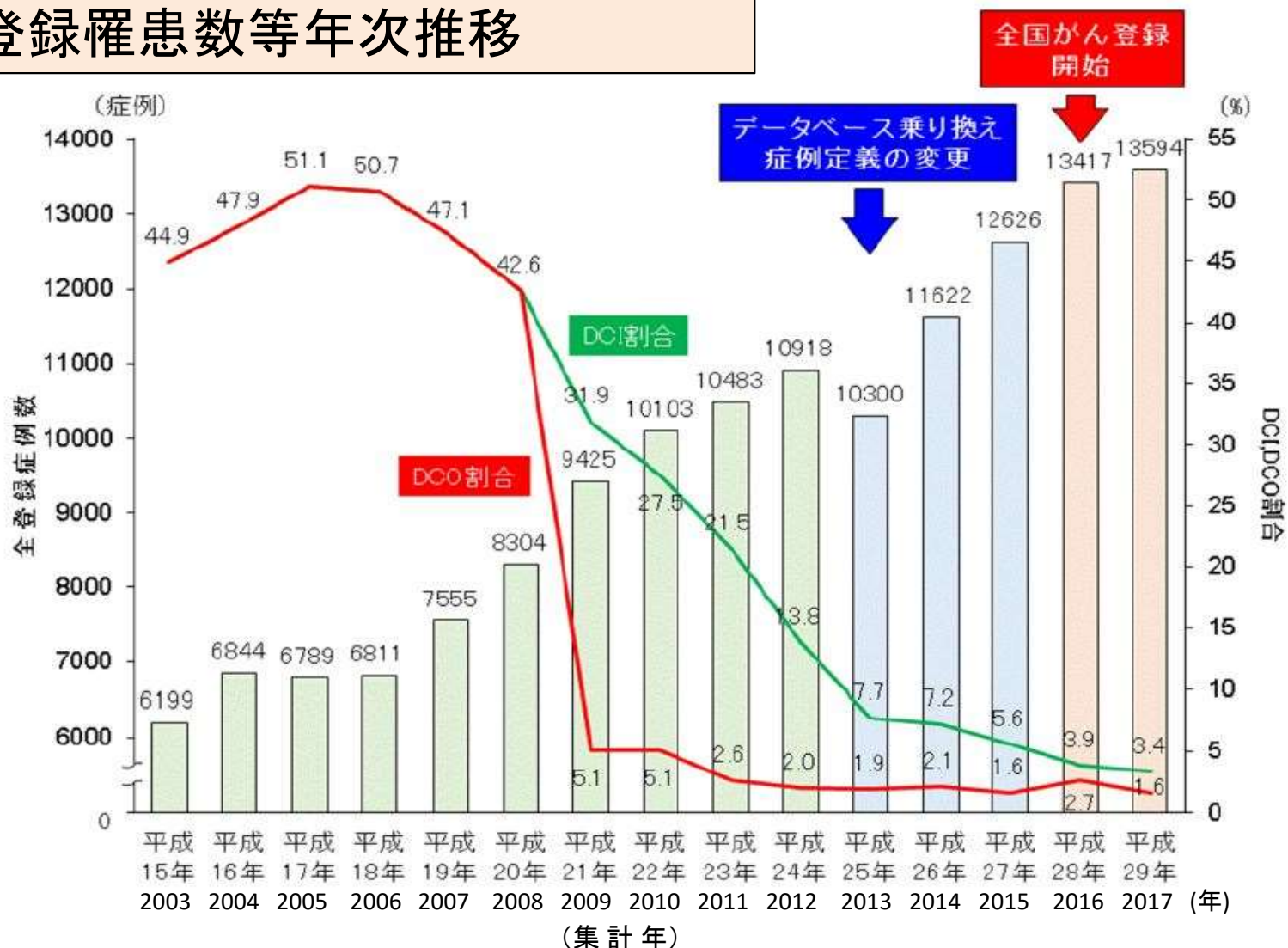
青森県がん・生活習慣病対策課

2022(令和4)年2月2日

青森県がん登録事業の実施状況

資料3-1

○がん登録罹患数等年次推移



DCI割合＝死亡情報からがん罹患を把握した症例の割合（登録率の指標）

DCO割合＝遡り調査でも死亡情報しか把握できなかった症例の割合（登録データの正確性の指標）

⇒いずれも数字が小さいほど精度が良く、DCOは国際的な水準では10%以下であることが求められる。

○青森県のがん登録精度向上のための取組

■ follow back（遡り）調査（2012年～継続実施）

- 地域がん登録標準DBSによる運用：死亡小票のみで登録されている腫瘍（対象者）を抽出し、死亡診断した医療機関に、登録票と同じ様式（遡り調査票）による罹患情報の届出を依頼する。
- 都道府県標準DBSによる運用：がん登録等の推進に関する法律第11条に基づき把握した死亡者情報のみで登録されている腫瘍（対象者）を抽出し、死亡診断した医療機関に、全国がん登録遡り調査票による罹患情報の届出を依頼する。

実施年度	調査対象	医療機関数 (依頼)	医療機関数 (有効回答あり)	届出件数	調査対象 年の全登 録数
2016年(H28)	2013年症例 (H25.1～12月)	204 (県内:173、県外:31)	171 (県内:142、県外:29)	1,102	10,300
2017年(H29)	2014年症例 (H26.1～12月)	183 (県内:167、県外:16)	164 (県内:148、県外:16)	1,220	11,622
2018年(H30)	2015年症例 ※地域がん (H27.1～12月)	177 (県内:157、県外:20)	155 (県内:137、県外:18)	998	12,626
	2016年症例 ※以降全国がん (H28.1～12月)	85 (県内:85、県外:0)	62 (県内:62、県外:0)	455	13,417
2019年(R1)	2017年症例 (H29.1～12月)	102 (県内:102、県外:0)	80 (県内:80、県外:0)	389	13,594
2020年(R2)	2018年症例 (H30.1～12月)	95 (県内:95、県外:0)	90 (県内:90、県外:0)	422	13,258
2021年(R3)	2019年症例 (H31.1～R元12月)	79 (県内:79、県外:0)	77 (県内:77、県外:0)	429	未定

○青森県がん登録データの利用について

■青森県がん登録データの利用手続きの変更

- ・ これまでは、青森県がん登録事業に係る資料利用に関する取扱要領に基づき、県が（個人情報を含む資料の場合は青森県生活習慣病検診管理指導協議会長の意見を伺った上で）審査・承認及び提供を実施していた。
- ・ がん登録等の推進に関する法律（平成25年法律第111号）の施行に伴い、県が青森県全国がん登録情報の提供事務を行うにあたっての事務処理手続きについて「青森県全国がん登録に係る情報の提供に関する事務処理要領」を新たに定めた。（2021年12月）

■利用状況（詳細は資料3－2参照）

【青森県がん登録事業に係る資料利用に関する取扱要領に基づくもの】

- ①国立がん研究センターによる2012年青森県地域がん登録データの研究目的利用

【青森県全国がん登録に係る情報の提供に関する事務処理要領に基づくもの】

- ①市町村の精度管理支援事業（弘前大学に委託して実施）への活用（2021年）

青森県がん登録事業に係る資料利用に関する取扱要領に基づく申請利用の承認状況について(2018年度以降)

資料3-2

申請者	資料内容	個人同定の可否	利用目的	研究方法・内容	資料の利用期間	申請日	承認日	結果の公表
国立がん研究センターがん対策情報センターがん登録センター 全国がん登録室長 松田 智大	2012年 青森県地域がん登録データ (厚生労働科学研究費補助金がん対策推進総合研究事業「都道府県がん登録の全国集計データと診療情報等との併用・突合によるがん統計整備及び活用促進の研究」)	不可	がん治療患者の拠点病院への集約化の状況を評価し背景となる要因を検討することにより、今後の集約化のあり方を検討する上での資料とする。また、地域がん登録数、院内がん登録数を施設別に比較することで、集計結果の解釈に必要な知見を得る。	2012年の罹患情報について、拠点と拠点以外の患者の特性や治療内容の比較、診断・治療を拠点病院で実施された割合の地域間比較、拠点病院で診断・治療を受けた患者数の比較等を行う。	2019年3月26日～ 2023年3月31日 (利用中)	2019年 3月18日	2019年 3月26日	厚生労働科学研究費補助金研究報告書、公衆衛生・疫学系学会での発表、専門家による審査システムのある学術誌での公表を予定

青森県全国がん登録に係る情報の提供に関する事務処理要領に基づく申請状況について(2021年度以降)

申請者	資料内容	個人同定の可否	利用目的	研究方法・内容	資料の利用期間	申請日	承認日	結果の公表
青森県 がん・生活習慣病対策課	2015年(H27)～2017年(H29)の県内11市町村のがん登録データ	可	がん登録データ等から参加市町村のがん検診精度を評価し、課題を把握することにより、市町村がん検診の精度向上を図り、今後のがん対策の企画・実施に活用していく。	参加市町村の2015年(H27)～2016年(H28)のがん検診データと2015年(H27)～2017年(H29)のがん登録データの照合により感度や特異度を算出し、参加市町村全体、市町村ごとのがん検診精度等を比較・考察し、精度管理向上に向けた課題等を明らかにする。	承認日 ～2023年3月 (申請中)	2022年 1月7日		事業報告書として公表する。(令和4年度) なお、青森県事業報告後、報告書を引用する形で厚生労働科学研究費補助金(がん政策推進総合研究事業)「がん登録を利用したがん検診の精度管理方法の検討のための研究」班からも結果が公表される。